



平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月9日 東

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所  
 コード番号 7983 URL <http://www.miroku-jp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中澤 紀明 (TEL) 088-863-3310  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日 配当支払開始予定日 平成26年7月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績 (平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	6,239	3.6	421	20.0	571	29.7	451	57.6
25年10月期第2四半期	6,023	6.6	350	△13.8	440	△10.2	286	3.2

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 583百万円( 16.8%) 25年10月期第2四半期 499百万円( 74.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	31.02	—
25年10月期第2四半期	19.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第2四半期	14,517	10,028	69.1
25年10月期	13,766	9,507	69.1

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 10,028百万円 25年10月期 9,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	2.00	—	4.00	6.00
26年10月期	—	4.00	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想 (平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,670	4.2	590	△3.8	810	6.2	530	△34.5	36.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年10月期2Q	15,027,209株	25年10月期	15,027,209株
26年10月期2Q	489,090株	25年10月期	486,592株
26年10月期2Q	14,539,340株	25年10月期2Q	14,536,146株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種政策などを背景に企業収益や雇用情勢に改善が見られ、また、消費税率引き上げ前の駆け込み需要も含め個人消費は増加し、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。しかし一方では、欧州等の経済情勢などの不安要素もあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは顧客の期待に応えられる製品づくりを目指すと同時に原価低減に取り組むなど、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,239百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益は571百万円(前年同期比29.7%増)、四半期純利益は451百万円(前年同期比57.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 猟銃事業

主力市場の米国は、概ね景気回復基調で推移しており、消費者の購買意欲も高く、主力製品であるボルトアクションライフルの販売数量は前年同期を上回りました。利益面につきましては、為替の動向による原材料費の高騰はあったものの、生産数量の増加による固定費率の低下やコスト改善が大きく寄与いたしました。その結果、売上高は3,415百万円(前年同期比7.3%増)、セグメント利益(営業利益)は313百万円(前年同期比33.0%増)となりました。

#### ② 工作機械事業

主力の機械部門ではガンドリルマシンは前年同期並みに推移したものの、その他工作機械の販売数量は減少いたしました。ツール部門及び加工部門の売上高は、前年同期を若干上回りました。その結果、売上高は1,303百万円(前年同期比5.0%減)、セグメント利益(営業利益)は218百万円(前年同期比2.8%減)となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高16百万円を含んでおります。

#### ③ 自動車関連事業

主力の純木製ステアリングハンドル及びシフトノブの販売数量は前年同期を上回ったものの、付加価値の高い製品の販売増にはつながりませんでした。その結果、売上高は1,530百万円(前年同期比2.3%増)、セグメント利益(営業利益)は9百万円(前年同期比51.8%減)となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（法人税等の税率変更による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年11月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の37.8%から35.4%に変更されます。

なお、この税率変更による当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,595,123	1,551,132
受取手形及び売掛金	2,331,241	2,267,410
たな卸資産	2,385,026	2,716,439
その他	378,634	388,120
貸倒引当金	△91	△112
流動資産合計	6,689,933	6,922,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,158,496	1,130,640
機械装置及び運搬具(純額)	855,607	865,419
土地	1,568,295	1,568,295
その他(純額)	91,052	211,613
有形固定資産合計	3,673,451	3,775,968
無形固定資産		
のれん	—	152,925
その他	114,478	113,865
無形固定資産合計	114,478	266,791
投資その他の資産		
投資有価証券	2,377,015	2,490,784
その他	972,161	1,114,617
貸倒引当金	△60,963	△53,695
投資その他の資産合計	3,288,213	3,551,705
固定資産合計	7,076,143	7,594,465
資産合計	13,766,076	14,517,456

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,616,718	1,545,769
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	65,911	147,009
賞与引当金	93,313	339,982
役員賞与引当金	29,300	18,159
その他	659,706	447,322
流動負債合計	2,764,949	2,798,243
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
繰延税金負債	172,744	234,209
退職給付引当金	673,604	721,273
役員退職慰労引当金	187,753	262,613
その他	59,682	72,374
固定負債合計	1,493,786	1,690,471
負債合計	4,258,735	4,488,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	519,484	519,484
利益剰余金	7,899,880	8,289,236
自己株式	△73,770	△74,432
株主資本合計	9,208,720	9,597,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,757	313,909
為替換算調整勘定	99,862	117,417
その他の包括利益累計額合計	298,620	431,326
純資産合計	9,507,341	10,028,741
負債純資産合計	13,766,076	14,517,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	6,023,513	6,239,386
売上原価	5,068,337	5,138,659
売上総利益	955,175	1,100,727
販売費及び一般管理費	604,261	679,612
営業利益	350,913	421,114
営業外収益		
受取配当金	8,456	8,316
持分法による投資利益	46,648	237
補助金収入	—	108,600
その他	42,650	40,986
営業外収益合計	97,754	158,140
営業外費用		
支払利息	6,471	3,173
その他	1,716	4,766
営業外費用合計	8,187	7,939
経常利益	440,481	571,315
特別利益		
投資有価証券売却益	10,505	—
段階取得に係る差益	—	40,043
特別利益合計	10,505	40,043
税金等調整前四半期純利益	450,986	611,359
法人税等	164,739	160,352
少数株主損益調整前四半期純利益	286,246	451,007
四半期純利益	286,246	451,007

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	286,246	451,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	185,702	101,388
為替換算調整勘定	12,616	3,126
持分法適用会社に対する持分相当額	15,045	28,192
その他の包括利益合計	213,363	132,706
四半期包括利益	499,610	583,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	499,610	583,713

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,182,980	1,337,167	1,496,802	6,016,951	6,562	6,023,513	—	6,023,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	34,652	—	34,665	—	34,665	△34,665	—
計	3,182,993	1,371,820	1,496,802	6,051,616	6,562	6,058,178	△34,665	6,023,513
セグメント利益 又は損失(△)	235,655	224,891	19,510	480,056	△19,072	460,984	△110,071	350,913

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△110,071千円には、セグメント間取引消去△8,039千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△102,031千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,415,684	1,287,289	1,530,597	6,233,572	5,814	6,239,386	—	6,239,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	16,386	—	16,391	—	16,391	△16,391	—
計	3,415,689	1,303,676	1,530,597	6,249,963	5,814	6,255,777	△16,391	6,239,386
セグメント利益 又は損失(△)	313,505	218,688	9,402	541,596	△13,779	527,817	△106,702	421,114

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△106,702千円には、セグメント間取引消去2,596千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△109,299千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「猟銃事業」のセグメントにおいて、(株)ミロク工芸の株式を追加取得し連結子会社としたことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては169,916千円であります。